



# 美原の里

## 「新年度を迎えて」



副施設長  
**岩見 裕志**

4月1日より、美原荘副施設長として就任しました岩見裕志(いわみひろし)です。以前は、四條畷市にある特別養護老人ホーム四條畷荘の事務長として勤務しておりましたが、平成29年度まで和風荘で勤務しており、5年ぶりに戻ってまいりました。「笑顔いきいき365日」を基本理念とし、「困った時の美原荘」であり続けるために、できることを力の限り取り組んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

さて、新型コロナウイルス感染症も5月から5類に変更となり、「脱コロナ」ではなく、「Withコロナ」として新たなステージに入りました。世間ではマスク着用の緩和や医療体制の見直しなど様々な部分で緩和されつつありますが、美原荘では、引き続き感染症対策として、面会の制限やマスク着用などお願いしておりますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いたします。

今年度の美原荘は、「困った時の美原荘であり続けるために、私たちが出来ることを積極的に」をテーマに、下記の内容に取り組みます。

- 1、生産性の向上
- 2、DX化、タスクシフティングの促進
- 3、ご利用者対応力の強化

この3つの項目を主軸に、各事業において質の高いサービスの安定的な提供に努めてまいります。重点的な取り組みとしては、施設では見守り機器などの介護機器の導入により業務効率を高め、介護事故防止や介護負担軽減に努めます。在宅事業では、在宅生活で「出来る」に着目した支援内容を計画し、在宅生活を送る中で成果を実感できるサービス提供を行います。地域公益事業としては、フレイル予防の観点から、堺市短期集中通所サービスの卒業生を中心に、地域に集いの機会を提供します。また、遠方の方が参加しやすいようりんりんバス事業を活用し、移動手段の確保に努めてまいります。

今年度はこれらの取り組みを通し、「困った時の美原荘」と言ってもらえる施設として躍進してまいります。引き続き、美原荘グループをよろしくお願いたします。

## 令和5年度 美原荘事業計画

### ■運営方針

「困ったときの美原荘」であり続けるために、私たちが出来ることを積極的に取り組んでまいります。

### ■重点項目

**効率性の高い業務体制の構築とDX化の推進**  
 すぐこの郷において、ネットワークカメラを活用し、介護負担軽減・介護事故防止に取り組みます。また、グループホームにおいて、会話型ロボットの活用によるロボットセラピーを取り入れ、認知症高齢者の孤独感・不安感の緩和に取り組みます。

### 「地域からの雇用」を重視した

**人材確保のための取り組みの推進**  
 特養において介護職員の業務明確化と役割分担の整理を行い、介護業務全体の流れを再構築し、環境整備・物品補充・シーツ交換・配膳下膳・消毒・換気などの補助業務を、介護補助職員が担当する体制を築きます。

### 在宅サービス事業等の

#### 強化のための取り組みの推進

デイサービスにおいて、在宅生活での「出来る」に着目した支援内容をプランニングし、在宅生活を送る中で成果を実感していただけるサービスを提供します。

### 質の高いサービス提供を

#### 実現するための取り組みの推進

和風荘において、Barthel IndexによるADL評価、TUGによる動作評価、骨密度や筋肉量測定による運動器評価を基に、個々の能力を数値化し、目標達成に向けた機能訓練・栄養改善を実施します。

### ■地域公益事業

#### フレイル予防と社会参加支援

堺市短期集中通所サービスの卒業生を中心に、日常生活におけるフレイル予防プログラムの提案や定期的な体力測定などの集いの機会を提供し、フレイル予防と社会参加の機会を提供します。また、集いの機会を提供する際は、りんりんバス事業を活用し、遠方の方であっても参加できるよう支援します。

# 美原荘特養各グループ 今年度の取り組み

## ■きずなグループ

今年度のきずなグループの目標は、「根拠を持ったケアを行い、利用者様のQOL向上を目指す」です。今年度は利用者様一人ひとりに視点を向け、生活の質の向上を目指し、楽しく安心安全な生活を送ることができるよう職員一同取り組んでまいります。

どうぞよろしくお願いたします。



## ■にぎわいグループ

今年度のにぎわいグループの目標は、「また利用したいと思えるような、一人ひとりに寄り添ったケアを行う」です。定期的に利用者様へアンケートを取り、一人ひとりの思いをお聞きし、実現することで、「楽しかったな」「また来たい」と思ってもらえればと思います。また、行事の開催や環境を見直すことで、快適な生活を送っていただけるよう職員一同取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



## ■せせらぎグループ

今年度のせせらぎグループは、「接遇技術を向上させ、利用者様一人ひとりを大切にその方に合った細やかな支援を提供します」を目標に掲げ取り組んでまいります。

日々過ごしていただく大切な時間が「安楽で快適な時間」と言ってもらえるように、グループ職員一同、一丸となり頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



## ■こもれびグループ

今年度のこもれびグループの目標は、「利用者様一人ひとりに寄り添ったケアを行い、認知症の周辺症状の改善、ADL維持、向上に取り組



みます」です。清掃等環境整備も行い、誰もが快適に過ごしていただけるような環境づくりに努めてまいります。また、今年度は利用者様一人ひとりが穏やかに過ごしていただけるよう、グループ全体で取り組んでいきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

## ■輝（ひかり）グループ

今年度輝グループでは、「皮膚トラブルを予防し、褥瘡0を目指します」を目標に取り組んでいます。皮膚状態や栄養状態、排せつ状況を確認し、利用者様一人ひとりに合ったケアを行ってまいります。また、流しそうめんやお茶会、花火大会やクリスマス会といったグループ行事



を行い、利用者様に楽しんでいただこうと考えています。利用者様ファーストを念頭に置き、居心地の良い楽しみのある場を提供していきたいと思っております。



## ■和（なごみ）グループ

今年度、「嚥下機能を維持するため、食事全般からケアを行い、個別ケアに繋げる」を目標に掲げ取り組んでまいります。全ての利用者様に安心して食事を楽しんでいただき、口腔内を清潔に保ち続けられるよう、目標にさせていただきました。誤嚥性肺炎0を目指し、和グループ職員一同、精一杯頑張っていきたいと考えています。



## ■奏（かなで）グループ

奏グループの今年度の目標は、「個々の機能を維持するため、生活環境やケア方法を整え、事故防止に努めます」です。利用者様それぞれに合った生活環境・お手伝い方法を考え、安心安全に過ごしていただくことができるようにお手伝いしていきます。日々に少しでも楽しみを持っていただき、毎日をお過ごしていただけるよう、奏職員一同、精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。



## ■栄 養 科

心地よい風が吹き抜ける立夏の候、皆様には一段とご清栄のご様子、心よりお喜び申し上げます。

今年度も栄養科では皆様によるこんでいただける食事提供を目指し、ミキサー食などの嚥下調整食でもおいしいと感じられるような創意工夫をしていきます。

また、利用者様一人ひとりの食事のご様子を伺うことで低栄養の早期発見に努め、褥瘡予防につなげます。



## ■医 務 室

令和5年度、新型コロナウイルスが5類感染症になりました。しかし、消滅したわけではありません。

今後、大阪府内の感染状況に合わせて感染対策を改訂し、施設内感染の予防に努めます。また、必要なワクチン接種を安全に実施します。感染対策を講じながら、今年度はレクリエーションが実施され、利用者様の日常が、健やかで、楽しいものになるよう努めていきます。

## ■機能訓練指導員

青葉の輝く季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

機能訓練では、本人様に合った環境(車椅子やベッドマット)の設定や個別の運動、余暇活動や日常の生活動作の支援で、現在の心身機能や能力の維持と活動の維持に努めています。

施設でお元気に過ごしていただけるよう、今年度も頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。



# 在宅サービス事業 より



## 美原荘訪問介護事業所

美原荘訪問介護事業所では、サービス提供責任者4名、訪問介護員17名で、堺市美原区、堺市東区、河南町、富田林市に住まれている利用者様約140名の日々の生活のお手伝いをさせていただいています。

日々、皆様に満足していただけるように、今年度も毎月、会議や研修を開いて職員全員で自己研鑽に努めていきます。また、要請が掛かればいつでもすぐに派遣に行けるように、一人でも多くのヘルパーを募集する方法も考えていきたいと思えます。

住み慣れた自宅で「笑顔いきいき365日」過ごしていただけることを目標に、努力していきたく思いますので、よろしくお願いたします。



## 堺市定期巡回・随時対応ケアサポートOSJ

「堺定期巡回・随時対応ケアサポートOSJ」は、堺市に3事業所しかない定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所です。現在、美原区のほか、東区等にお住まいの利用者様にもサービスをご利用いただいています。

私たちは介護と看護が連携を図りながら、日中・夜間を通じて1日複数回、定期的に巡回訪問を行うことで利用者様の生活を支えています。また、転倒や体調不良などの突発時にも随時訪問し、住み慣れた自宅での生活をサポートさせていただきます。

安否確認や服薬等のことでお困りの方、お気軽にお問い合わせください。



## 美原荘デイサービスセンター

今年度も美原荘デイサービスセンターでは、「デイでも笑顔、家でも笑顔」を掲げ、在宅生活に合わせた機能訓練や、少数グループで行う創作教室、活動量を増やすレクリエーションを行い、生活の質を上げて「挑戦する機会が生まれる場所」になるように取り組んでまいります。

毎月美原荘デイの様子分かる動画がYouTubeに続々アップされているので、是非ご視聴ください。見学、無料体験のご相談はいつでもお待ちしております。



## 美原荘居宅介護支援事業所

美原荘居宅介護支援事業所には、8名のケアマネジャーが在籍しております。

美原区を中心に、介護保険に関する相談、要介護認定の代行申請、要支援・要介護者のケアプラン作成、介護を必要とされる方が介護保険サービスを受けられるように、サービス事業所や施設との連絡調整を行っております。

住み慣れた地域で在宅生活の継続に精一杯努めさせていただき、「美原荘で良かった」と言ってもらえますよう支援いたします。







### ❀ 和風荘の令和5年度の主な取り組み ❀

和風荘withコロナ2023として、前年度までの感染症対策(マスク・手指消毒等)は継続しながら、活動の範囲を広げていきます。季節に合わせた行事やお食事会、レクリエーション、ショッピングをより充実して実施するとともに、感染症の状況などを見ながら、外出や外部との交流を増やします。

また、現在機能訓練に励んでおられる入居者様のADL評価等を行い、個々の能力を数値化し、目標設定、機能の維持向上を図ります。



# すごうの郷



## くろやま1丁目【特養】

くろやま1丁目では、家庭的で安心して暮らせる空間の提供を目指しています。その取り組みの一環として、植物と熱帯魚を利用者様、職員で協力して育てています。今年度も熱帯魚の赤ちゃんが生まれ、「可愛いね」「前よりも大きくなったね」とお話して下さっています。また、季節に合わせた行事やおやつ、旬の果物などの提供を行い、季節感のある生活を目指していききたいと思えます。



## くろやま2丁目【ショートステイ】

くろやま2丁目では、利用者様の入れ替わりに的確に対応できるよう、職員間の情報共有と24時間シートの的確な活用による、安心安全なサービス提供を目指しています。ご家族からの情報収集や生活相談員との連携による

アセスメントをもとに、在宅サービスの継続を念頭に、お一人お一人に合ったサービスを提供していきます。



## たんなん1丁目【グループホーム】

たんなん1丁目は、地域とのつながりを通して利用者様の生活の活性化を目標としています。引き続き、感染症対策を講じながら、外出や地域行事の参加を促進していきます。また、利用者様の役割として、植物の栽培など、中庭等の活用を進めていきます。



## たんなん2丁目【グループホーム】

たんなん2丁目は、創作レクや行事食に力を入れており、利用者様の笑いが絶えないユニットです。今年度は、利用者様の生活機能に着目し、口腔体操による嚥下機能の維持や、普段の生活の中で出来る動作を取り入れた体操などを行い、利用者様の生活機能の向上を図っていきます。



## ひらお1丁目【特養】

ひらお1丁目では、外出が難しい中でも少しでも季節感を味わっていただけるように、行事などの催しに力を入れております。また、利用者様の生活歴や嗜好に合わせた支援ができるように、詳細なアセスメントをもとにサービスを組み立てていきます。ユニットケアの特色を生かしながら、利用者様が明るい気持ちで日々を過ごすことができるよう、ユニット職員一丸となり頑張っていきます。



## ひらお2丁目【特養】

ひらお2丁目では、「今までの暮らしの継続」を行えるように、我が家と思える空間と安心安全に過ごせるケアの提供に力を入れて取り組んでいます。今年度は基本に立ち回り、ユニットの整理整頓や清掃、設えなど居住環境を充実させていきます。



## 東・北・美原老人福祉センター

5月から、これまでの人数制限や換気・手指消毒等緩和され、老人福祉センターでは、より多くの方が一堂に会していただくことができる予定です。中止していた演芸大会やバンパー大会、センター独自のクリスマスイベント等も実施予定です。

介護予防(指定管理事業)として定着した「脳トレミニ講座」や「遊びリテーション」は、定員や回数を増やし、多世代・地域交流(自主事業)では、「ワクワク散策」「新規登録推進キャンペーン」を追加し、内容を深めていきます。

環境の変化に応じ、安心して楽しむことができる高齢者の居場所づくりを目指したいと思えます。



## 美原第1地域包括支援センター

美原第1地域包括支援センターは、高齢者の方の身近な相談窓口として、医療・介護・地域のネットワークづくり・高齢者の権利を守る制度利用など、さまざまな相談・支援を行っています。

今年度の取り組みのひとつとして、地域包括支援センターの業務内容を記したリーフレットの配布や地域の集まりにも参加し、顔を知ってもらうことで、改めて地域の方に対して身近な相談窓口のひとつとして周知していきます。

何かお困りごとがありましたら、美原第1地域包括支援センターまでお気軽にお問い合わせください。(連絡先:072-369-3070)



**さまざまな相談・支援**  
 介護保険の相談  
 権利を守る相談  
 暮らしやすい地域づくり

**包括支援センター**  
 高齢者のひとかたしたい！を一緒に考えていきます

**生活の相談**

- 介護保険のサービスって、なに？
- 介護保険を申請したい
- 要支援の認定が出たがどうするの？
- ヘルパーに来てほしい
- デイサービスを使いたい
- 家に手すりを付けたい

**認知症**

- 物忘れがでてきた
- 病院受診について知りたい
- 認知症の人への対応を聞きたい
- 預金通帳や財産の管理ができない

**虐待**

- 近所で怒鳴り声が聞こえる
- いつもの様子と違う

**消費者被害**

- これって悪質な訪問販売？

**介護負担**

- 介護保険以外のサービスは？
- 退院後の生活が心配
- 介護と子育ての両立が大変！
- 介護がしんどくなってきた

**高齢者の相談窓口**

美原第1地域包括支援センター	072-369-3070	美原美原区平塚5-95-1 (美原区役所)
美原基村包括支援センター	072-361-1950	美原美原区美山16-7-1 (美原区役所)
美原介護支援センター ホリスティング美原	072-363-1850	美原美原区平塚1-9-38-1 (美原区役所)



# 新しいスタッフです。よろしくお願ひします。

副施設長 岩見 裕志



4月より副施設長に就任しました岩見です。「困った時の美原荘」であり続けるために精一杯取り組んでまいります。宜しくお願いします。

事務長兼生活相談員 笠脇 千加枝



4月より和風荘にまいりました。緑豊かな和風荘で、入居者の皆様のご自分のペースで毎日を健やかに過ごしていただくことができるよう努めます。どうぞよろしくお願いいたひします。

主任(介護) 家永 敦士



光明荘から和風荘に転入してまいりました。家永です。新しく覚えることばかりでご迷惑をお掛けしますが、心機一転頑張っていくしますので、よろしくお願いいたひします。

主任(介護) 中島 秀樹



堺定期巡回・随時対応ケアサポートOSJに配属されました中島秀樹です。定期巡回・随時対応サービスをより多くの方に幅広く知ってもらい、サービスを使っていたくことで、在宅での暮らしをサポートしていきたいと思ひます。

主任(介護) 葛和 清美



美原荘グループホーム「すごうの郷」に配属となりました、葛和(くずわ)清美です。皆さまが笑顔で過ごしていただけるよう努めていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたひします。

支援員(介護) 南 公和



四條畷荘デイサービスセンターから転入してまいりました南公和と申します。休みの日は主に畑や米作りに勤しんでおり、採れたお米や野菜等を皆様に食べていただきたいなあ。と密かに思ひながら日々皆様の支援をしたいと思ひます。

支援員(介護) 中林 朋子



4月から美原荘で介護職員として働くことになりました。皆様と大切な時間を共有して、楽しい日々をご一緒できればと思ひております。よろしくお願いいたひします。

ケアマネジャー 川端 まり子



美原荘を見学し、自然豊かな環境と職員さん達の笑顔と温かさを感じました。美原荘で働くことができ嬉ひしいです。これからも宜しくお願いいたひします。

支援員(介護) 岡田 舞



4月1日から介護職員として配属されました岡田舞と申します。介護職員の経験がなく、初めてのことでわからないことだらけでご迷惑をおかけすることがあると思ひますが、よろしくお願いいたひします。

支援員(生活相談) 杉本 菜緒



生活相談員としてまいりました杉本です。早く仕事を覚えて皆様のお役に立てるように精進します。よろしくお願いいたひします。

美原荘・副施設長  
**敦賀 教仁**  
(すごうの郷・副施設長として異動)

異動職員

和風荘・生活相談科長  
**堂元 幹司**  
(養護永寿園とよなか・相談科長として転勤)

美原荘・支援員(生活相談)  
**重田 善理**  
(河南荘・支援員(介護)として転勤)

転出職員



## 苦情報告について

### 苦情の内容

和風荘入所者A様から職員が急に部屋の中に入ってきて、私のカバンを開けて、「病院の診察券はどこや」と聞きながら、あちこち探していた。他の病院しかかかっていないので、診察券など持っていないし、急に入ってきたカバンを開け、そういうことを始めるというのは、怖かったので、改めてほしい。」との申し出があった。

### 今後の対応

耳の聞こえにくいA様に対して、丁寧に説明をせずに探し物をしてしまったことが原因と考えられ、耳元でゆっくり話すなどの配慮を怠らず、きちんと同意を得た上で、支援を行うよう徹底してまいります。

他の職員については、コミュニケーション不足がないか普段から意識するように注意啓発を行いました。

### 編集後記

今年度も皆様のご協力により、「美原の里」を発行することができました。感謝申し上げます。

初めて製作に携わったのですが、普段の利用者様のご様子や全体の取り組みを詳しくお伝えすることができていれば嬉ひしいです。